

## 通勤時間帯における国道33号のTDM施策への協力企業等に表彰を実施しました

- 国道33号の松山市中心部に向かう区間では、朝の通勤時間帯において渋滞が慢性的に発生しています。そのため、令和5年11月13日(月)～11月24日(金)の平日に渋滞緩和を目的として時差出勤を推奨する等の社会実験を行い、一定の効果を得ました。
- 今回、このCO2排出削減にも資する取組に協力いただいた企業のうち、貢献度の高い取組が行われた企業に対する表彰を令和6年3月19日(火)に実施しました。



### 令和5年度 渋滞緩和貢献企業等表彰 表彰企業等

※貢献賞は該当がありませんでした

大賞

一般社団法人  
四国クリエイイト協会 様

受賞者のコメント:

社会実験のために自宅を7時に出発すれば渋滞もなく、赤信号で止まる回数も少なく済み、スムーズに出勤できます。渋滞によるイライラや焦りも全く感じないので運転にも余裕が生まれます。

大賞

ネットヨタ愛媛  
株式会社 様

受賞者のコメント:

日頃、店舗スタッフと通勤経路の交通状況等の会話をする機会がありませんでしたが、今回の取組に参加させていただき、入社までの状況を把握できて有益と感じました。

創意  
工夫賞

パナソニックホームズ  
株式会社愛媛支店 様

受賞者のコメント:

フレックスを利用し、出勤時間を遅らせることで朝の時間に余裕ができ、気持ちの余裕にもなりました。退社時間も遅くなるので帰りの渋滞も避けられ、渋滞を避けると通勤時間が少し短縮しました。